

## 令和4年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	<p>令和4年9月1日（木）14時30分～15時00分</p> <p>令和4年12月16日（金）10時05分～10時20分</p>
出席者	<p>市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局財務課長、環境局長、環境局副局長、都市局担当部長、建設局担当部長</p>
議 題	<p>KOBE 里山 SDGs 戦略</p>
提案概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北区山田町の市有林及び周辺棚田を里山保全のモデル地区として、国の「自然共生サイト」の認定を受け、国際基準である「OECM」の登録を目指す。そのほか、KOBE 里山 SDGs 戦略※に基づく市独自の保全制度の検討を進めていく。</li> <li>※神戸が目指すべき里山を実現するための方策を明らかにし、一人ひとりが里山の豊かな恵みを持続的に享受することを目的として策定および公表予定（令和5年1月公表）</li> <li>・ 北区淡河町では、里山整備に関する知見・経験を有する民間企業と連携し、里山が抱える課題を網羅的に解決する方策を検討・実践する。</li> <li>・ 須磨区多井畑西地区において、都市型の里山空間を目指し、多様なステークホルダーが参画可能なプラットフォームを構築する。</li> </ul>
会議結果 (主な意見等を含む)	<p>全体の方向性については了。</p> <p>KOBE 里山 SDGs 戦略に基づき、持続可能な里山の生物多様性の保全を進めることについて、局の提案をもとに議論した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 里山保全は、地域やボランティア、企業等を巻き込み、持続可能な運用となるような仕組みづくりが必要である。</li> <li>・ 北区淡河町の里山整備において、担い手の確保策、切り出した材の活用策について、民間企業のノウハウを活用する予定。</li> <li>・ 多井畑西地区の事業は、スピード感をもって進めるエリアと時間をかけて事業着手するエリアがある。</li> <li>・ 今年度の実施状況を鑑みながら、KOBE ゼロカーボン支援補助金制度の運用について検討する。</li> </ul>